

基本施策 2-7 働く環境づくり

1. 現状と課題

本町の産業を持続可能なものとするため、次のような環境整備が必要となっています。

- ・人手不足の深刻化に対応するための、多様な人材が活躍できる職場環境整備
- ・農業用施設、漁業用施設等のインフラの老朽化対策
- ・産業の高度化を進めるための通信網の整備

2. 目指すべき将来像

町内で事業を営む事業者の生産活動や物流等が円滑に行われ、効率的に事業を営むことができる、インフラの整備・維持を目指します。
女性や高齢者、外国人等、誰もが働き続け多様性を発揮し、付加価値の高い仕事ができる、町内の事業所等の職場環境の整備を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・南知多町で女性や高齢者、外国籍町民、障がい者等、誰もが個々の能力を発揮できるよう就労を応援します。
- ・子育てしながら仕事しやすい環境など、事業所等のワークライフバランス(仕事と生活の調和)への理解を促進するとともに、環境整備への取り組みが求職者に伝わるよう情報発信を支援します。
- ・役場が率先して子育てと仕事を両立できる職場環境の整備に取り組むことで、南知多町全体の職場環境改善への機運を醸成します。
- ・技能実習生等の外国籍町民が地域にとけこみ、安心して働くことができるよう支援します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R1決算 (千円)	R2予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 職員福利厚生費	総務課	職員健康診断、産業医面接指導など職員の福利厚生に係る事務事業を実施します	2,074	2,249	A		P124
2 人事関係費	総務課	会計年度任用職員に係る各種保険、町長交際費、職員採用などの事務事業を実施します	20,354	27,058	A		P125
3 農業用施設維持管理費	建設課	農道、水路、ため池など老朽化の著しい農業用施設の維持修繕や農地の保全及び農業生産基盤整備を実施します	18,755	13,507	A		P180
4 漁港施設維持管理費	建設課	町管理漁港(大井、日間賀、山海、豊丘)の緊急・小規模な施設維持修繕等を実施します	5,744	6,238	B		P186
5 漁港建設事業費(公共)	建設課	漁港施設の長寿命化を図りつつ、大規模地震・津波に備えて、災害に強い施設整備及び漁業従事者の労働環境改善を図るための施設整備を実施します	109,861	166,900	B	P56	P187
6 漁港改良整備事業費	建設課	漁港施設及び海岸保全施設の安全利用や機能維持のため、施設の維持補修や護岸改良等を実施します	13,069	7,000	B		P188
7 県営漁港事業負担金	建設課	県管理漁港(豊浜、師崎、篠島)の機能強化事業等のため、県が実施する事業に対し負担金を支出します	10,190	20,000	B		P189
8 労働環境対策事業費	産業振興課	労働環境の改善支援、雇用の促進、勤労者の住宅難の緩和を図るため、労働行政の円滑な運営に努めます	6,071	6,119	B		P207
9 保育所環境整備費	福祉課	保育所の施設や設備の適正な整備・充実に努めます	7,927	165,181	B		P252
10 高齢者能力活用推進事業費	保健介護課	シルバー人材センターに対しその運営費を補助します	5,322	5,322	B		P268

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

○技術の進歩についていくための学びを続ける(個人)。
 ○女性や高齢者、外国籍住民、障がい者など多様なひとが働くための、それぞれの環境に合わせた働き方や時間帯を工夫する(事業者)。

6. 町民意識調査によるニーズ等

自由記述意見から実現の可能性が高い又は条件によっては実現可能な提案等に関する記述のみを抜粋【関連する主な予算事業の番号】

- ①他県より移住し、町内外で様々な仕事をしました。「この町で働きたくない・雇われたくない」と思い起業を考えるも課題が多く、雇われても賃金は低く、旧時代的で横柄という所ばかりでした。根本に近いところの問題なので、いっそのこと「町外で働き町内に住むことで納税を増やす」方が、高効率です。子どもたちの預かり体制を強化し、安心して働けるよう町独自のサポートがあれば移住者は増えます。【9】
- ②元気な高齢者が比較的に多いと思われ、シルバー人材センターは貴重な役割を果たすと思う。しかし、需要という面では広く認識してもらうことが課題。【10】
- ③「インフラの整備」をもっと具体的に進めてほしい。Wi-Fi完備の町営アパート・マンションなどリモートワークの需要が高まっている今こそチャンスだと思う。【8】
- ④保育園児、小学生の下校時の見守りをもっとシルバーさんや老人会を活用して不審者から守る姿勢を見せてほしい。外国人に頼らない商工業を目指してほしい。逃げた人が不法滞在者になっていたら怖い。【10】
- ⑤道の駅をつくり、海の幸、山の幸を販売する。地元の食材を使ったレストラン等で高齢者や、女性が働く場を作る。【8】
- ⑥個人や事業者への啓発こそが重要。成功例を紹介することで取り組もうとされることもあるのでは。事業にゆとりが無いと厳しそう。
- ⑦外国の方と共存していくには住民一人ひとりが理解を示していくことである。今の現状、事業者は重要な戦力として雇用しているもの住んでいる我々がどこか恐れを抱き関わらないようになっている。外国の方と共存するにはイベントで外国の方の良さを知ることができる催しがあるもいいのか？
- ⑧企業の誘致活動について知りたい。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
81									95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント
R3	
R4	
R5	
R6	

第7次総合計画 第0期実施計画書

事業名	漁港建設事業費（公共）			予算科目	6款3項4目1事業
概要	漁港施設の長寿命化を図りつつ、大規模地震・津波に強い施設整備及び漁業従事者の労働環境改善を図るための施設整備を実施します				
担当課	建設課	重点政策	1・②・③	基本施策	3-1
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	3-4
予定事業費	166,900千円	148,750千円	10,000千円		21,000千円
一般財源	6,039千円	39,633千円	2,959千円		4,004千円
事業内容	<p>漁港施設機能保全事業</p> <p>施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る目的で策定した機能保全計画に基づき、保全工事等を実施します。</p> <p>実施予定箇所 大井漁港 第1号浮棧橋 日間賀漁港 第9号浮棧橋 日間賀漁港 第15号浮棧橋 日間賀漁港 第14号道路</p> <p>漁港施設機能強化事業</p> <p>大規模地震・津波に備えた防災・減災対策を推進するため、漁港施設の機能強化（耐震・耐津波強化）対策を実施します。</p>	<p>漁港施設機能保全事業</p> <p>施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る目的で策定した機能保全計画に基づき、保全工事等を実施します。</p> <p>実施予定箇所 大井漁港 第1号浮棧橋 日間賀漁港 第9号浮棧橋 日間賀漁港 第15号浮棧橋 日間賀漁港 第14号道路</p> <p>漁港施設機能強化事業</p> <p>大規模地震・津波に備えた防災・減災対策を推進するため、漁港施設の機能強化（耐震・耐津波強化）対策を実施します。</p> <p>実施予定箇所 日間賀漁港 第2号岸壁</p>	<p>漁港施設機能保全事業</p> <p>同左</p> <p>実施予定箇所 大井漁港 第7号防波堤 日間賀漁港 第15号浮棧橋</p>	<p>漁港施設機能保全事業</p> <p>同左</p> <p>実施予定箇所 大井漁港 第7号防波堤 日間賀漁港 第14号道路</p>	
特記事項	漁港施設機能強化事業については、令和3年度で事業完了。				

令和元年度 事業評価書

担当課 総務課
人事係 内線214・215

事業概要 職員健康診断、産業医面接指導など職員の福利厚生に係る事務事業を実施します

事業科目	2 款	1 項	1 目	3 事業	職員福利厚生費								
予算額	2,123千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	993千円	一般財源
決算額	2,074千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	759千円	一般財源

計画 (PLAN)

主な事業	職員福利厚生事業		
事業内容	職員健康診断、産業医面接指導など職員の福利厚生に係る事務事業を実施します。		
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり		
基本施策② ※①	4-1 職員の成長とやりがい		
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1 ② 3		

実施 (DO)

主な事業	職員福利厚生事業		
予算額	2,123,000円		
決算額	2,074,497円		
財源 (一般財源)	1,315,446円		
(その他)	759,051円		
執行率	97.7%		
事業実績	健康診断実施後の再検査等指導実施率100%		

評価 (CHECK)

事業指標	健康診断受診率					
目標値	100%					
実績値	100%					
達成度	達成					
担当課評価 ※③	共済組合組合員(育休等除く)・社会保険加入者の健康診断を100%実施できた。					
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い				
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い				

改善 (ACTION)

課題	メンタル不調による休職者が発生している。		
改善・対応策	早期の産業医面談や職場復帰訓練の実施により復職を支援する。		
推進方針 ※⑤	A		

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する有効性の高低 (効率的性) …事業の費用対効果の高低
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

担当課 総務課
人事係 内線214・215

事業概要 臨時職員に係る各種保険、町長交際費、職員採用などの事務事業を実施します

予算科目	2 款 1 項 1 目 4 事業 人事関係費																			
予算額	25,980千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	町債	0千円	町債	0千円	その他	0千円	その他	555千円	一般財源	25,425千円					
決算額	20,354千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	町債	0千円	町債	0千円	その他	0千円	その他	494千円	一般財源	19,860千円					

計画 (PLAN)

主な事業	人事関係事業			
事業内容	臨時職員に係る各種保険、町長交際費、職員採用などの事務事業を実施します。			
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり			
基本施策② ※①				
基本施策③ ※①				
重点政策 ※②	1 ② 3			

実施 (DO)

主な事業	人事関係事業			
予算額	25,980,000円			
決算額	20,353,726円			
財源 (一般財源)	19,859,753円			
(その他)	493,973円			
執行率	78.3%			
事業実績	a 町長交際費支出実績の公表 12回/年 b 職員数 211人			

評価 (CHECK)

事業指標	社会保険加入者、雇用保険加入者の適正な管理・把握				
目標値	100%				
実績値	100%				
達成度	達成				
担当課評価 ※③	社会保険加入者、雇用保険加入者を適正に管理・把握し、保険料の支払い、加入等手続きを実施することができた。				
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い			
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い			

改善 (ACTION)

課題			
課題	年度始めの繁忙期においても速やかな加入手続きを行う。		
改善・対応策	雇用担当課とより緊密な連絡体制をとる。		
推進方針 ※⑤	A		

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

事業概要
 農道、水路、ため池など老朽化の著しい農業用施設の維持修繕や農地の保全及び農業生産基盤整備を実施します

担当課 建設課
 土木係 内線232・233

予算科目	6 款	1 項	5 目	1 事業	農業用施設維持管理費	県支出金	町債	2,500千円	その他	0千円	一般財源	10,119千円
予算額					19,019千円	0千円						
決算額					18,755千円	0千円						10,429千円

計画 (PLAN)

主な事業	単独土地改良事業	農業用施設整備事業
事業内容	県補助事業により、老朽化した農業用施設の機能回復・津波避難経路の整備を実施します。	老朽化した農業用施設の機能回復を図るため、農道修繕、水路修繕等を実施します。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	3-1 まちと命を守る防災	2-2 豊かな農地と産物を活かした農業
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	単独土地改良事業	農業用施設整備事業
予算額	11,500,000円	3,600,000円
決算額	11,416,900円	3,444,100円
財源 (一般財源)	3,090,900円	3,444,100円
(その他)	8,326,000円	0円
執行率	99.3%	95.7%
事業実績	久ヶ前地区 (山海) 15代ゲート修繕 N=1か所 中田地区 (豊丘) 水路工 L=56.0m 北廻間池地区 (大井) 7-1型ゲート修繕 N=1か所 向畑地区 (片名) 舗装工 L=65m、A=119.2㎡他	山海地区 1か所 L=82.0m 水路工 2ヶ所 豊丘地区 側溝、集水機修繕他 大井地区 3か所 隈りコンクリート工 A=59.5㎡ 砕石舗装工 A=385.0㎡他

評価 (CHECK)

事業指標	水路修繕、扉門取替、ため池ゲート修繕、津波避難経路整備実施箇所	水路改修、ため池フェンス設置実施箇所
日標値	4箇所	2箇所
実績値	4箇所	3箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	農業用施設の維持管理・機能向上に寄与し、農産物の安定生産、出荷に貢献した。	農業用施設の維持管理・機能向上に寄与し、農産物の安定生産、出荷に貢献した。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策
年々老朽化が進んでいる農業用施設に対しては、今後修繕事業費の増大が見込まれる。	年々老朽化が進んでいる農業用施設に対しては、今後修繕事業費の増大が見込まれる。
農業用施設の現況調査を地元と連携して取り組むとともに補修の優先順位を上げ、限られた予算内において適切な維持管理を図っていく。	農業用施設の現況調査を地元と連携して取り組むとともに補修の優先順位を上げ、限られた予算内において適切な維持管理を図っていく。
推進方針 ※⑤	A

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (物産性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

事業概要

町管理漁港（大井、日間賀、山海、豊丘）の緊急・小規模な施設維持修繕等を実施します

担当課 建設課
管理係、海岸港湾係 内線235・231

予算科目	6 款	3 項	3 目	2 事業	漁港施設維持管理費	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	0千円
予算額	6,258千円				財源内訳	0千円					6,464千円	
決算額	5,744千円				財源内訳	0千円					5,955千円	

計画 (PLAN)

主な事業	漁港施設修繕事業	施設管理等業務
事業内容	漁港施設の修繕、保守点検等の維持管理を実施します。	大井漁港の利用調整や施設管理を実施します。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	漁港施設修繕事業	施設管理等業務
予算額	2,800,000円	1,513,000円
決算額	2,669,760円	1,513,000円
財源（一般財源）	0円	0円
（その他）	2,669,760円	1,513,000円
執行率	95.3%	100.0%
事業実績	大井漁港 4箇所 日間賀漁港 10箇所 豊丘漁港 1箇所 計 15箇所	施設の使用許可申請及びプレジャーボート等利用者の指導に関する業務 施設の清掃に関する業務 緊急時の連絡に関する業務

評価 (CHECK)

事業指標	小規模緊急修繕実施箇所	施設管理業務委託実施箇所
日標値	12箇所	1漁港
実績値	15箇所	1漁港
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	発注方法や修繕工法を工夫し、修繕費を抑えることによって目標を上回る修繕箇所を実施出来た。	漁港緑地等漁港施設は適正に維持管理することが出来た。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策
施設の老朽化が進行して緊急修繕箇所が増加傾向にあり、修繕費用が増大している。	・現状の予算を確保する必要がある。
プレジャーボートの利用実績が少ないため、費用対効果が低下している。	・委託先である大井漁協への受け入れ促進協議（プレジャーボート等の利用拡大）
推進方針 ※⑤	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価 (効率的性) …事業の費用対効果の高低
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

事業概要

漁港施設の長寿命化を図りつつ、大規模地震・津波に備えて、災害に強い施設整備を実施します

担当課 建設課
海岸港湾係 内線231

予算科目 6 款 3 項 4 目 1 事業 漁港建設事業費（公共）

予算額 112,500千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 81,852千円 町債 27,400千円 その他 3,248千円

決算額 109,861千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 79,510千円 町債 27,300千円 その他 3,051千円

計画 (PLAN)

主な事業	漁港施設機能保全事業	漁港施設機能強化事業
事業内容	施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る目的で策定した機能保全計画に基づき、保全工事等を実施します。	大規模地震・津波に備えた防災・減災対策を推進するため、漁港施設の機能強化（耐震・耐津波強化）対策を実施します。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	3-1 まちと命を守る防災
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	0 #N/A
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

評価 (CHECK)

事業指標	浮桟橋修繕、物揚場修繕実施箇所	岸壁改良実施箇所
日標値	2箇所	1箇所
実績値	2箇所	1箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	計画どおり実施できた。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施 (DO)

主な事業	漁港施設機能保全事業	漁港施設機能強化事業
予算額	12,500,000円	70,000,000円
決算額	12,214,400円	69,901,700円
財源（一般財源）	533,400円	1,834,700円
（その他）	11,681,000円	68,067,000円
執行率	97.7%	99.9%
事業実績	大井漁港 物揚場修繕 日間賀漁港 浮桟橋修繕 計 2箇所	日間賀漁港 フェリー岸壁 岸壁改良

改善 (ACTION)

課題	施設の老朽化が進行しており、今後事業費の増大が予想される。	主要岸壁の耐震化は概ね完了しているが、防波堤を含めすべての漁港施設の耐震化には膨大な費用が必要となる。
改善・対応策	ライフサイクルコストを考慮した修繕計画に基づき、平準化した予算を確保し、事業を実施する。	耐震化の必要な施設を選定し、中・長期的な計画として事業進捗を図る。
推進方針 ※⑤		

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に…効果性の高低 (効果性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

漁港施設及び海岸保全施設の安全利用や機能維持のため、施設の維持補修や護岸改良等を実施します

担当課 建設課
海岸港湾係 内線231

事業概要

予算科目	6 款	3 項	4 目	2 事業	漁港改良整備事業費	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	3,625千円	一般財源	5,875千円
予算額	14,500千円				財源内訳	国庫支出金	0千円				451千円	一般財源	7,686千円
決算額	13,069千円				財源内訳	国庫支出金	0千円						

計画 (PLAN)

主な事業	漁港改良工事	漁港施設整備工事
事業内容	県補助事業により、漁港施設の改良工事を実施します。	老朽化が進んでいる漁港施設の機能回復を図るため、補修及び改良工事を実施します。また、それぞれの漁港の持つ個性や情緒を尊重し、親しみある漁港づくりや利便性・快適性の向上を図ります。
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業	2-1 豊かな海と産物を活かした水産業
基本施策③ ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
重点政策 ※②	1 ② ③	1 ② ③

評価 (CHECK)

事業指標	岸壁上部工改良実施箇所	物揚場改良、港内浚渫、浮桟橋改良、用地舗装実施箇所
日標値	1箇所	4箇所
実績値	1箇所	7箇所
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	計画どおり実施できた。	当初予定箇所以外にも工事が必要な箇所が出てきたが、予算を効率的に使用し、予算内で実施できた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施 (DO)

主な事業	漁港改良工事	漁港施設整備工事
予算額	3,067,000円	10,982,000円
決算額	3,022,800円	9,595,600円
財源 (一般財源)	1,022,800円	6,663,600円
(その他)	2,000,000円	2,932,000円
執行率	98.6%	87.4%
事業実績	日間賀漁港 岸壁改良 上部工	大井漁港 浮桟橋補修 物揚場改良 港内浚渫 用地舗装 浮桟橋改良 タラップ設置 織地舗装 7箇所

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策
事業が補修中心となってきたため、補助事業による実施が難しくなってきた。	事業が補修中心となってきたため、補助事業として採択が困難な維持補修や緊急工事が多く、事業費が増大する傾向にある。
補修を含めた改良事業を検討し、補助採択が可能となるよう努める。	補助採択が可能となる緊急を要する工事について、可能な限り応急措置に留め、次年度以降の事業化を図る。
推進方針 ※⑤	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的) …事業の費用対効果の高低 (効率性) …現状維持 A…拡充 B…縮小 D…廃止検討
 ※⑤ 推進方針

令和元年度 事業評価書

事業概要

県管理漁港（豊浜、師崎、篠島）の機能強化事業等、県が実施する事業に対し負担金を支出します

担当課 建設課
管理係 内線235・236

予算科目	6 款	3 項	4 目	3 事業	県営漁港事業負担金								
予算額	12,400千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	11,100千円	その他	0千円	一般財源
決算額	10,190千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	10,000千円	その他	0千円	一般財源

計画 (PLAN)

主な事業	県営漁港事業負担金				
事業内容	県管理漁港（豊浜、師崎、篠島）の機能強化事業等、県が実施する事業に対し負担金を支出します。				
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり				
基本施策② ※①	3-1 まちと命を守る防災				
基本施策③ ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ				
重点政策 ※②	1 ② ③				

実施 (DO)

主な事業	県営漁港事業負担金				
予算額	12,400,000円				
決算額	10,190,000円				
財源（一般財源）	190,000円				
（その他）	10,000,000円				
執行率	82.2%				
事業実績	豊浜漁港 浮桟橋新設計 師崎漁港 浮桟橋新設計工事2基分、岸壁防波堤耐震化設計 漁港BQP策定補助業務 1式、岸壁耐震工事 1式 篠島漁港 漁港BQP策定補助業務 1式				

評価 (CHECK)

事業指標	県管理漁港の機能強化事業等実施箇所				
目標値	3漁港				
実績値	3漁港				
達成度	達成				
担当課評価 ※③	概ね計画どおり事業進捗が図られたが、県の事業変更により実施額が減少した。				
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	予算の平準化を図りつつ、優先順位づけにより効率的な事業進捗が求められている。				
改善・対応策	積極的に実施する箇所の選定等、関係者と協議しながら整備を県に要望する。				
推進方針 ※⑤	B				

※① 基本目標…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的) …事業の費用対効果の高低 (効率性) …現状維持 A…拡充 B…縮小 D…廃止検討
 ※⑤ 推進方針

令和元年度 事業評価書

労働環境の改善支援、雇用の促進、勤労者の住宅難の緩和を図るため、労働行政の円滑な運営に努めます

担当課 産業振興課
商工観光係 内線242・244

事業概要

予算科目	5 款 1 項 1 目 1 事業 労働環境対策事業費	0千円	町債	0千円	その他	3,000千円	一般財源	3,122千円
予算額	6,122千円	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	0千円	一般財源	3,071千円
決算額	6,071千円	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	0千円	一般財源	3,071千円

計画 (PLAN)

主な事業	労働一般管理事業	勤労者金融対策事業
事業内容	知多地区勤労者福祉サービスセンター負担金 県建設職業訓練協議会負担金 県労働者福祉協議会知多支部負担金	勤労者住宅資金預託金
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	2-7 働く環境づくり
基本施策② ※①	2-3 新たな魅力や価値を生み出す商工業	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 ② 3	1 ② 3

実施 (DO)

主な事業	労働一般管理事業	勤労者金融対策事業
予算額		3,116,000円
決算額		3,071,100円
財源 (一般財源)		3,071,100円
(その他)		0円
執行率		98.6%
事業実績	負担金の支出 ・知多地区勤労者福祉サービスセンター負担金 2,867,900円 ・県建設職業訓練協議会負担金 55,000円 ・県労働者福祉協議会知多支部負担金 150,000円	預託金 (東海労働金庫) 3,000,000円 今年度融資実績 0人 現在融資者 1人

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
特になし	特になし	B
特になし	特になし	B

評価 (CHECK)

事業指標	負担金の適正な支出	預託金の支出
日標値	1回/年	1回/年
実績値	1回	1回
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	引き続き負担金を支出し、中小の事業所に勤務する従業員、事業主の福祉増進を図る。	今年度融資実績なし。他の住宅ローン金利の状況が変化した場合における対応のため制度維持が必要。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

担当課 保健介護課
高齢者介護係 内線540・541

事業概要 シルバー人材センターに対しその運営費を補助します

事業概要 3 款 1 項 2 目 6 事業 高齢者能力活用推進事業費

予算科目	5,322千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	5,322千円
予算額	5,322千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	町債	0千円
決算額	5,322千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	町債	0千円
				その他	その他	5,322千円

計画 (PLAN)

主な事業	シルバー人材センター運営補助金	
事業内容	高齢者自らの生きがいの充実や、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大を図るため、シルバー人材センターの運営費を補助します。	
基本施策① ※①	2-7 働く環境づくり	
基本施策② ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

実施 (DO)

主な事業	シルバー人材センター運営補助金	
予算額	5,322,000円	
決算額	5,322,000円	
財源 (一般財源)	5,322,000円	
(その他)	0円	
執行率	100.0%	
事業実績	シルバー人材センター状況 会員数 143人 受注件数 858件 受託事業収入 50,243千円 営業活動 1回/年 広報掲載 シルバー通信の発行 2回/年	

評価 (CHECK)

事業指標	シルバー人材センター運営費の補助の実施				
日標値	1回/年				
実績値	1回/年				
達成度	達成				
担当課評価 ※③	シルバー人材センター事業を広報に掲載すること、地域住民や関係者に、その活動を広く周知することができた。				
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効索性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	安定した事業運営ができるよう指導監督が必要。	
改善・対応策	事務局との連携により、シルバー人材センターの事業に関する意見交換の実施。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する有効性の評価 ④ 前年度事業評価書ACTIONに対する評価 (効索性)
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効索性) …事業の費用対効果の高低 (効索性)
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討